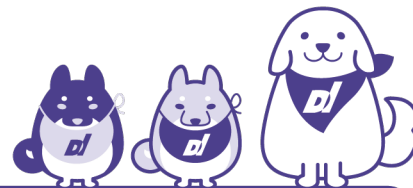




なかにし けいすけ

中西 慶佑

担当 経理課 お客様係



今年4月に入社して、あっという間にもう半年が経過してしまいました。ようやく夏が過ぎ去ったと感じた頃には、あっという間に冬が近づきつつある時期になりました。もっとも、私はこの時期が一番過ごしやすいと感じます。滝のような汗が流れる夏の暑さや、凍えそうな風の吹く冬の時期は、どうしても動く気が無くなるが多くなります。その反面、秋は涼しくなり活動的になる時期で、休みになると何かしら行動をしています。今まではレジャーや読書の秋だったのですが、今年はスポーツも加えてみようと考えています。

さて、今回のお題「秋の味覚」ですが、私が思い描く秋の味覚といえば「新米」です。秋の味覚は数多く、選ぶのに少々迷いました。しかし毎日食べているもので、かつ他の秋の味覚と組み合わせると相性が良いものが多いのは、やはり収穫直後の新米かと思えます。思い出としては、大学生時代学生食堂では新米収穫記念と銘打ったイベントがありました。それは期間限定でご飯食べ放題という文字通り太っ腹なイベントで、その時期だけは学生で混雑していました。もちろん私もこの時期は毎年遠慮なく頂きました。そしてその後の講義で後悔することになるまでがお約束ですが…。

今ではもうできませんが、やはり「味覚の秋」であり「食欲の秋」だからこそできたのでしょうか。